

ドーナツ型区画の部屋名設定

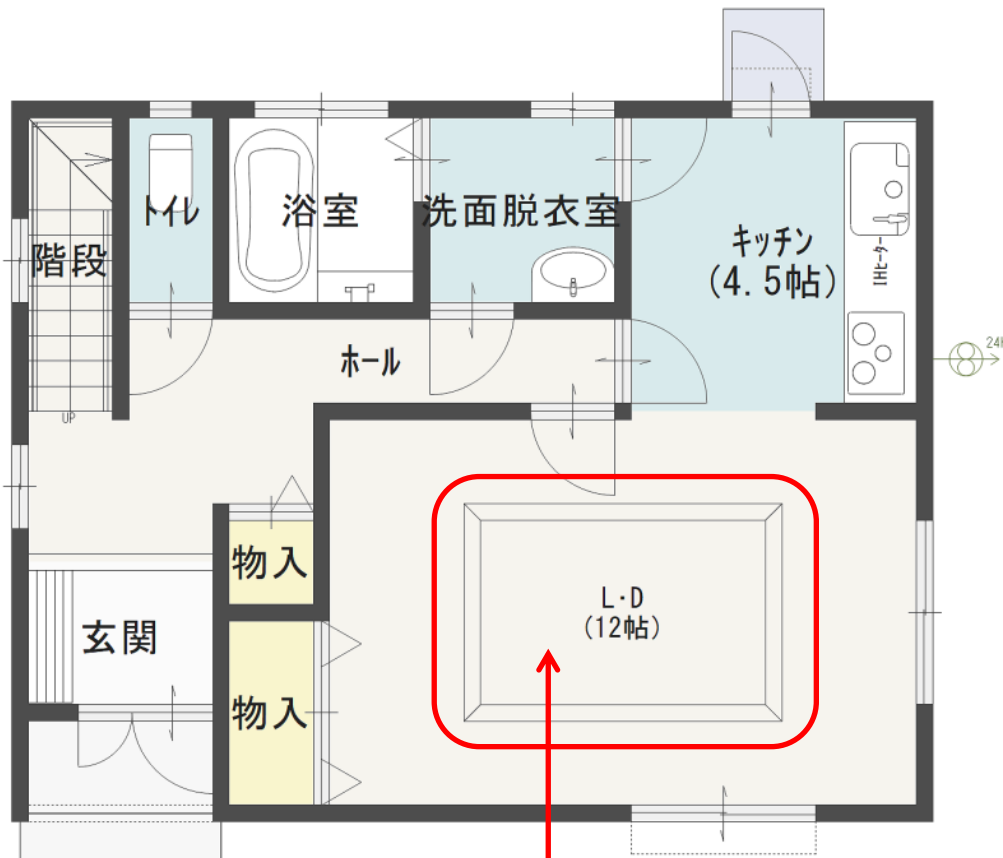
文書管理番号：1061-01

Q. 質問

区画の中に作成した区画（他の壁と接しないドーナツ型の中心になる区画）に、部屋名が設定できない。



A. 回答

部屋の間取りで、区画の中に区画（下のようなドーナツ型の中心になる区画）がある形状になる場合があります。

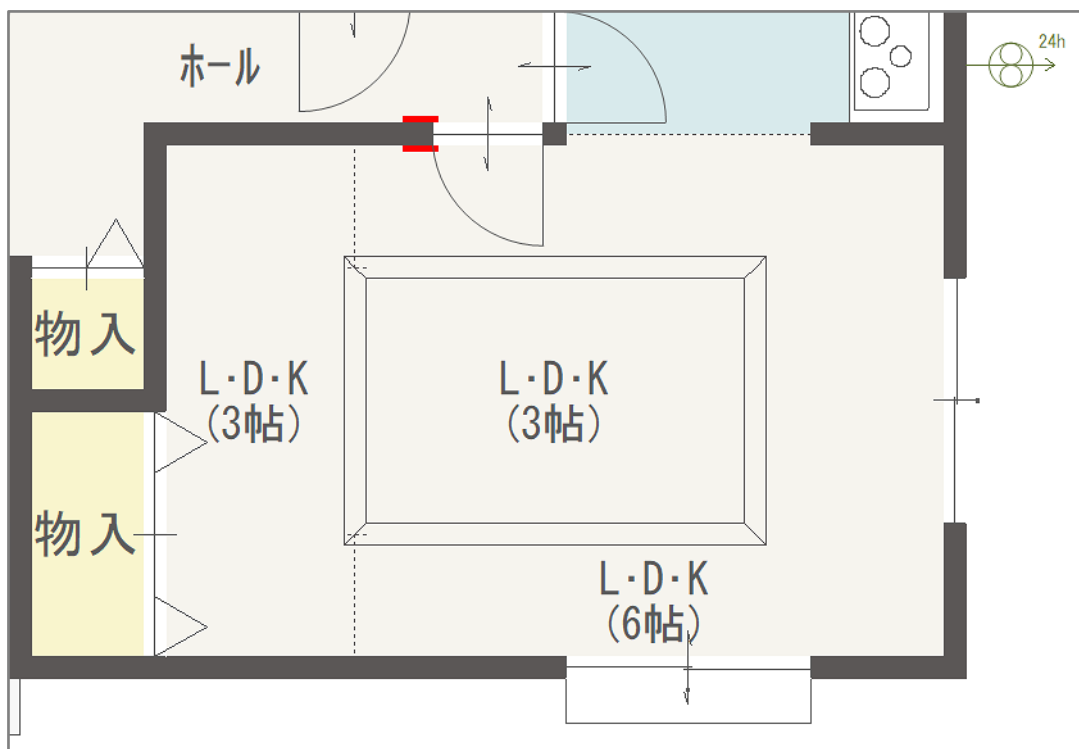
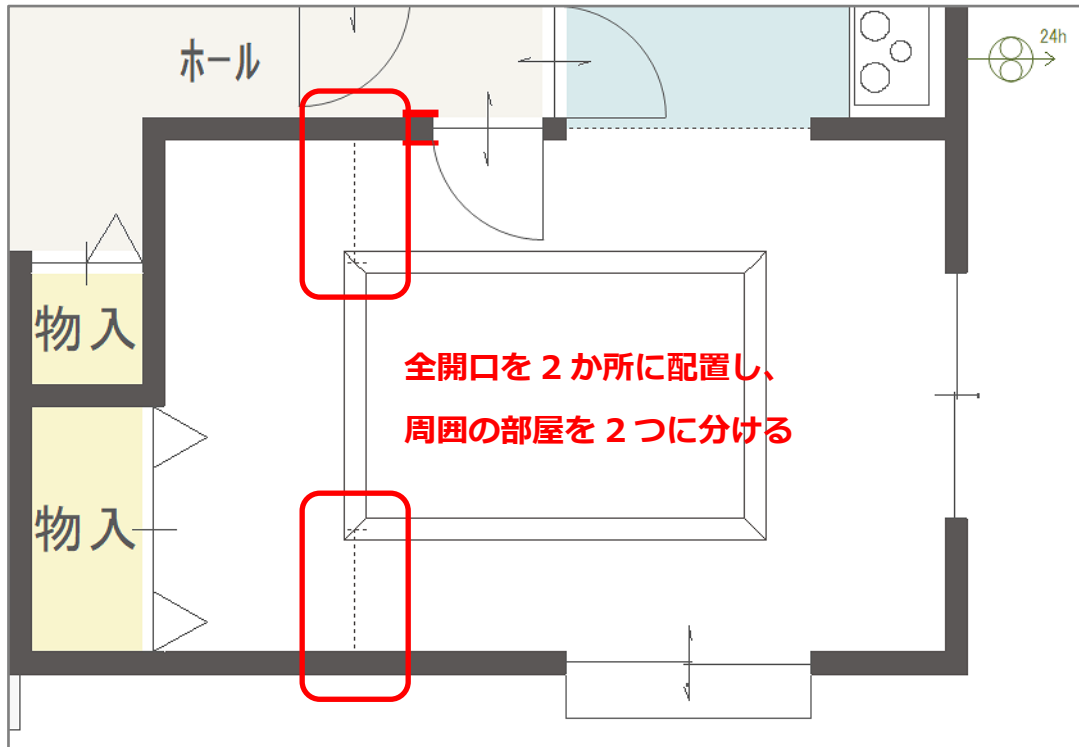


区画の中に区画がある形状

周囲の部屋のどの壁とも接しておらず、区画をくり抜いた形状になる場合は、独立した部屋として認識ができないため、部屋名が設定できません。

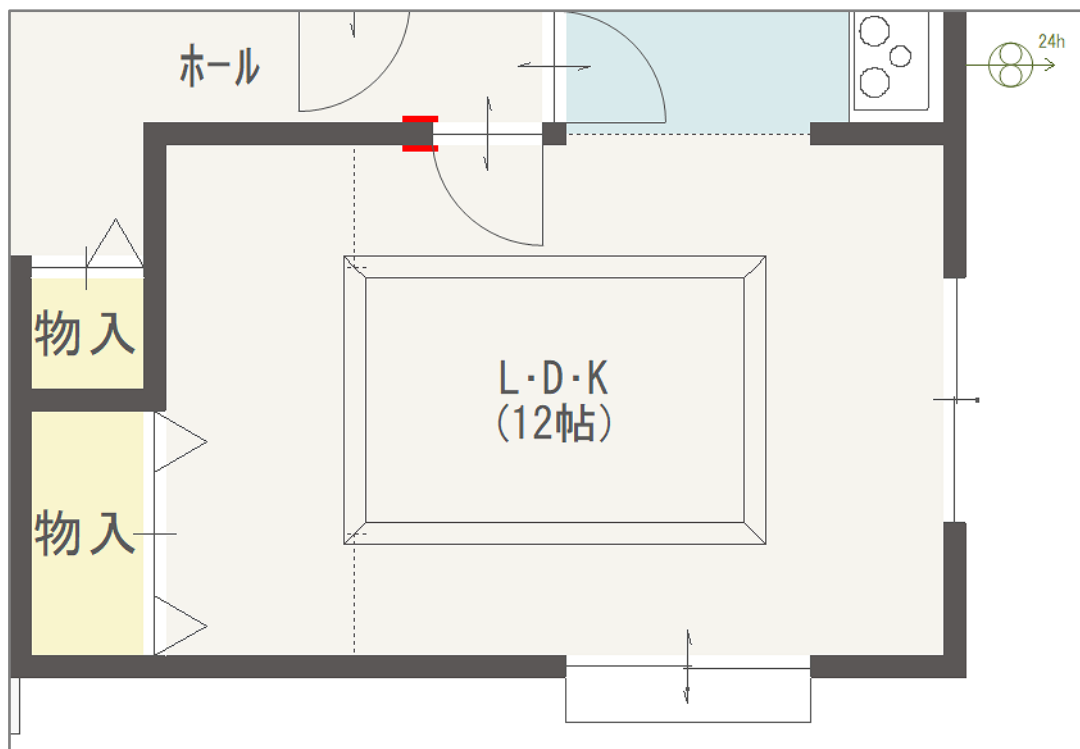
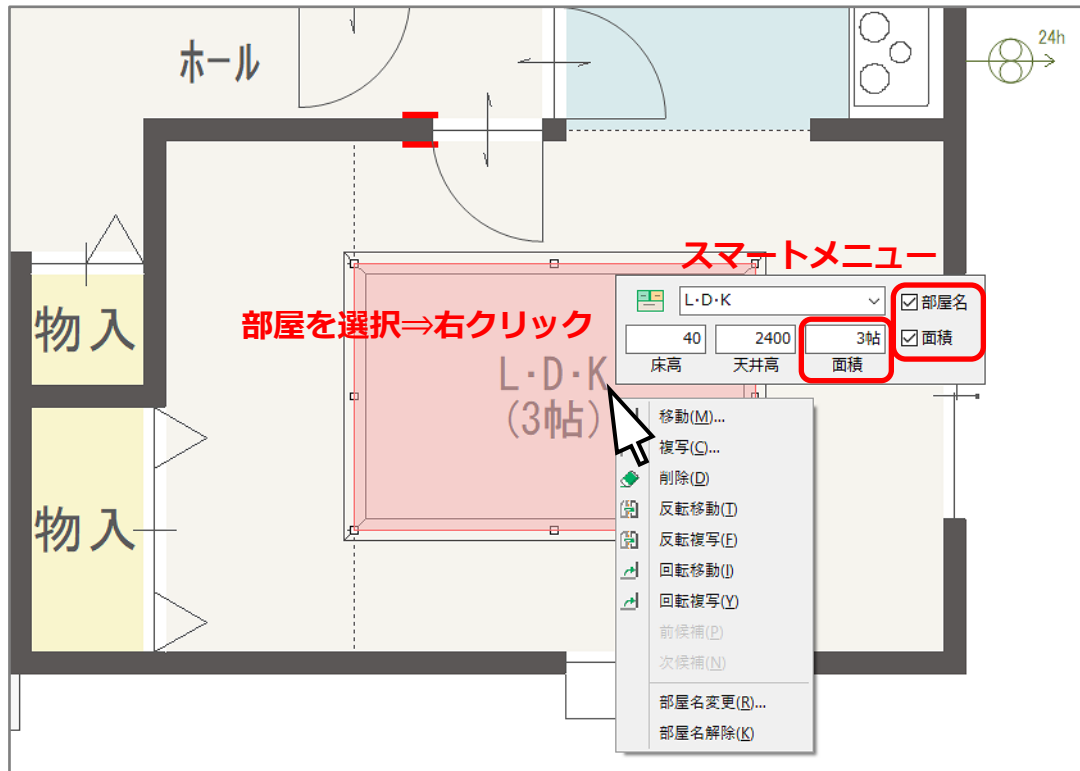
このような場合は、 (壁)の (全開口)で、対象の区画の壁とドーナツ型になる周囲の部屋の壁を2か所つなぎ、ドーナツ型の周囲の部屋を2つに分けると、それぞれの区画に部屋名が設定できるようになります。

- * 全開口を配置する位置は、間取りや形状により任意に変更してください。
- * 全開口は、画像出力や図面出力には表示されません。



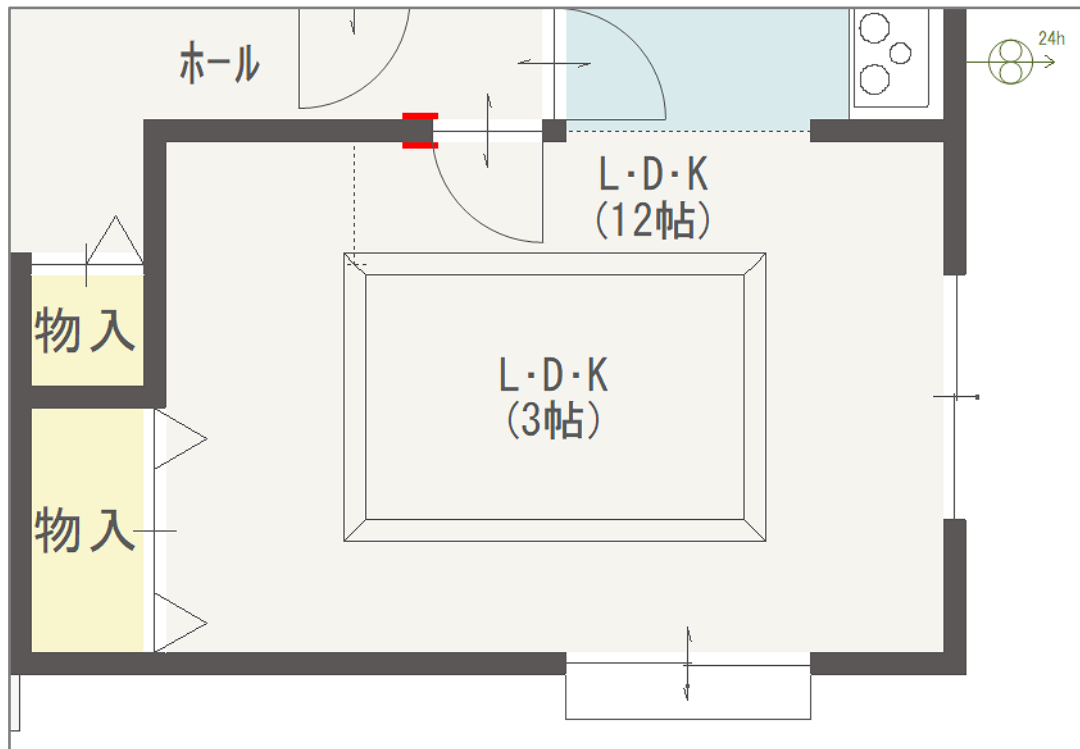
2つに分けた周囲の区画と中の区画は、それぞれ部屋名を設定します。


別々に部屋名や面積が設定されますので、部屋名の表示や面積は、部屋のスマートメニューから手動で修正してください。



注意

対象の区画の壁とドーナツ型になる周囲の部屋の壁を全開口で1か所つなぐと、中の区画に部屋名が設定できるようになります。ただし、面積の修正が必要になります。



また、 (3D パース)で、周囲の区画の床面および天井面がドーナツ型に生成されず、中の区画の部分も覆ってしまいます。



P.2のように周囲の区画を2つに分け、中の区画が2つ以上の部屋と接する形状にすることで、それぞれの床面および天井面が、正常に生成されるようになります。



<内観パース例>

